栗橋國際カントリー倶楽部

令和８年度　理事会　議事録

１．開催日時　　令和８年３月１日（日）　ｐｍ１：３０～ｐｍ２：００

２．出席者

理事長　　石井　宏　　キャプテン　　忍田　徹夫

理　事　　日下部　武一　　木戸　外司　　坂根　英一　　髙橋　儀友

以上６名出席　　事務局　　森田　安田

３．石井理事長挨拶の後、理事会に入った。

４．議案審議に入る前、報告が３点あった。

（１）競技日程

木戸競技委員長より、令和８年度の競技日程についての報告があった。

（２）分科委員の活動結果

事務局より、令和７年度の活動は分科委員２７名全員が2/3以上の出席率を満たしたことを報告した。

（３）関東倶楽部対抗について

令和８年度の予選会は、５月１４日（木）にセントラルゴルフクラブ麻生コースにて開催されることを報告した。

５．報告の後、議案審議に入った。

（１）理事長杯決勝トーナメント方式の件

木戸競技委員長より、決勝トーナメントでは１・２回戦、準決勝、決勝に加えて、３位決定戦まで行うようにしたいとの意見があり、全員一致で承認された。

また、事務局より、マッチプレイ方式に変更することでなくなってしまうベストグロス賞を、１位～３位の賞品に配分して加算することを提案し決定した。

６．忍田キャプテン挨拶の後、理事会を終了した。

以上